

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2002-540119(P2002-540119A)

【公表日】平成14年11月26日(2002.11.26)

【出願番号】特願2000-606618(P2000-606618)

【国際特許分類】

C 07 J	1/00	(2006.01)
A 61 K	31/565	(2006.01)
A 61 K	31/5685	(2006.01)
A 61 K	31/58	(2006.01)
A 61 P	31/04	(2006.01)
A 61 P	31/12	(2006.01)
A 61 P	31/18	(2006.01)
A 61 P	31/20	(2006.01)
A 61 P	33/00	(2006.01)
A 61 P	35/00	(2006.01)
A 61 P	37/00	(2006.01)
C 07 J	9/00	(2006.01)
C 07 J	17/00	(2006.01)
C 07 J	53/00	(2006.01)
C 07 J	73/00	(2006.01)

【F I】

C 07 J	1/00	
A 61 K	31/565	
A 61 K	31/5685	
A 61 K	31/58	
A 61 P	31/04	
A 61 P	31/12	
A 61 P	31/18	
A 61 P	31/20	
A 61 P	33/00	
A 61 P	33/00	1 7 1
A 61 P	35/00	
A 61 P	37/00	
C 07 J	9/00	
C 07 J	17/00	
C 07 J	53/00	
C 07 J	73/00	

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

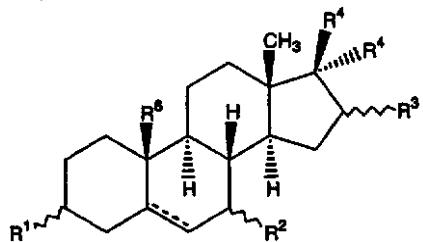
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 免疫細胞集団を増加させるための組成物であつて、該組成物が、 1 6 -

プロモエピアンドロステロンヘミ水和物、または以下の構造

【化1】



を有する化合物を含み、

ここで、-配置のR¹およびR⁴が、独立して、-OH、エステルまたはエーテルであり；

R²が、-H、-OH、エステルまたはエーテルであり；

R³が、-H、-OH、ハロゲン、エステルまたはエーテルであり；

-配置のR⁴が、-Hまたは-CC₂Hであるか、両方のR⁴で、=Oであり；そして

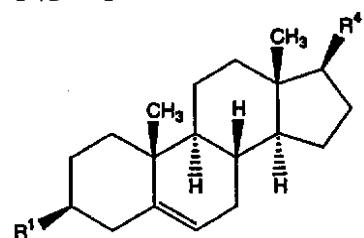
R⁶が、-Hまたは-CH₃である、

組成物。

【請求項2】 請求項1に記載の組成物であって、前記化合物が、16-プロモエピアンドロステロンヘミ水和物または16-プロモエピアンドロステロンである、組成物。

【請求項3】 請求項1に記載の組成物であって、前記化合物が、以下の構造

【化2】



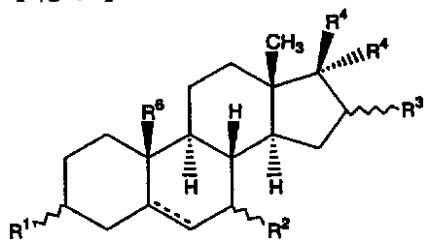
を有する、組成物。

【請求項4】 請求項3に記載の組成物であって、R¹およびR⁴が、-OHである、組成物。

【請求項5】 16-プロモエピアンドロステロンヘミ水和物。

【請求項6】 以下の式

【化3】



を有する化合物であって、ここで、-配置のR¹およびR⁴が、独立して、-OH、エステルまたはエーテルであり；

R²が、-OH、エステルまたはエーテルであり；

R³が、-OH、ハロゲン、エステルまたはエーテルであり；

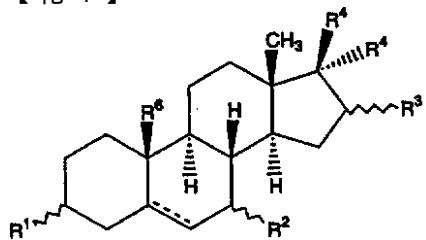
-配置のR⁴が、-Hまたは-CC₂Hであり；そして

R⁶が、-Hまたは-CH₃である、

化合物。

【請求項7】 HIVの処置または予防のための化合物を含む組成物であって、ここで、該化合物が、以下の構造

【化4】



を有し、ここで、-配置のR¹およびR⁴が、独立して、-OH、-SH、エステルまたはエーテルであり；

R²が、-OH、エステルまたはエーテルであり；

R³が、-H、-OH、エステルまたはエーテルであり；

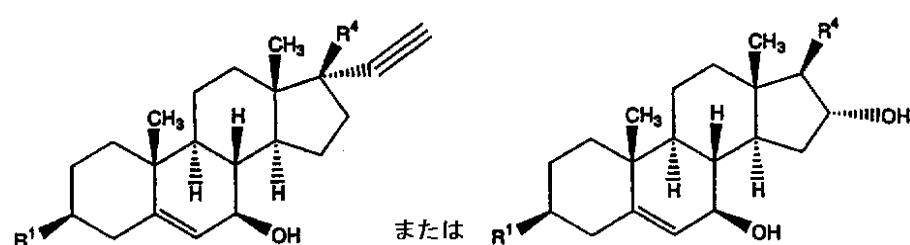
-配置のR⁴が、-Hまたは-CC₂Hであり；そして

R⁶が、-Hまたは-CH₃である、

組成物。

【請求項8】 請求項7に記載の組成物であって、前記化合物が、以下の構造

【化5】



を有する、組成物。

【請求項9】 請求項8に記載の組成物であって、R¹およびR⁴が、-OH、である、組成物。